

# 日本版DMO候補法人記念シンポジウムのアンケート結果

(平成29年10月22日開催)

回答数 32人分

## 1 基調講演「宮ヶ瀬ダム観光計画の誕生秘話」について（該当番号に○）

① 有意義だった	31
② まあまあだった	1
③ もの足りない	0

### 【理由等】(原文のまま)

- ・ 横浜水道の歴史から今日の宮ヶ瀬ダム誕生までが系統的に説かれた。
- ・ 具体的な話でありよく理解できた。
- ・ ダム建設経過がよくわかった。
- ・ 竹村先生のお人柄と竹村先生のお話が素晴らしくわかりやすかったです。
- ・ 当時の話が具体的だった。
- ・ 大胆な発想の原点を知れた。
- ・ 建設当初から観光ダムの考え方を取り入れていたことに敬意を表します。
- ・ 神奈川(横浜)が水に苦しんだ経緯への理解ができた。観光ダムの発想
- ・ 具体的な内容で良かった。
- ・ 芦ノ湖への水は静岡(駿府)へ
- ・ ダム計画の先を見据えた目がすばらしいと思います。
- ・ 秘話が興味深かった。
- ・ 江戸時代からの神奈川の水事情について大変おもしろかったです。
- ・ 参考になった。
- ・ 秘話にびっくり。清川村に住むまでは川崎市高津区多摩川沿いに住んでいました。
- ・ とてもわかりやすいお話でした。
- ・ 芦ノ湖の水が神奈川県民が利用できない理由が分かった。
- ・ 観光的に誕生したダムとして興味があった。
- ・ ダム建設前から観光を意図していたとは驚き

## 2 コーヒーブレイク・宮ヶ瀬PRコーナーについて（該当番号に○）

① 有意義だった	16
② まあまあだった	15
③ もの足りない	1

### 【理由等】(原文のまま)

- ・ DMOの今後を考える上で役立つと思われる資料・パンフレット・情報を入手できた。
- ・ 初めて見る品物もあり良い発想と思った。
- ・ もう少し多くの出席者様と話をしたかったです。
- ・ 商品のバリエーションがよかった。
- ・ 立席がベター
- ・ テーブル固定ではなく、幅広く交流できる方が・・・
- ・ 気分が変わって、いいコーヒータイムでした。
- ・ 新しい出逢いがありました。
- ・ セグウェイなど体験できると良かった。
- ・ 初対面の方との出会い

### 3 パネルディスカッションについて（該当番号に○）

① 有意義だった	23
② まあまあだった	7
③ もの足りない	2

#### 【理由等】(原文のまま)

- ・「都心から一番近いオアシス水源地宮ヶ瀬」により宮ヶ瀬ダム周辺振興財団での取組対象の全体像が分かった。
- ・各パネラーの発言内容に関心を持つことができた。
- ・各団体の活発な活動内容が理解できた。
- ・初めて聞く話もあった。
- ・皆様のお話とてもよかったです。今さらですが、宮ヶ瀬ダム、湖のことが良くわかり、改めて良い場所だと思いました。
- ・様々な人からの話が聞けた。
- ・カヌークラブの活動の広さを知った。萩原さんのご苦勞に感謝
- ・ダムサイト～宮ヶ瀬湖畔園地～鳥居原地区～あいかわ公園入口をめぐる交通の不便さ、このルートの往復を上下とも30分間隔でシャトルバスが欲しいところです。また、清川村から津久井方面からの路線バスの交通アクセスが不便すぎます。
- ・パネラー構成は良
- ・利活用団体の活躍ぶりに感心
- ・パネラー5人の立場がそれぞれなので面白く聞くことができた。
- ・旧発電所ヘッドタンクの観光活用
- ・多方面の話が聞いてよかった。
- ・幅広いパネラーがもっと必要と思う。(例 学者等、あるいは自然関係の作家、マスコミ関係者等々)
- ・大集客場施設がない。
- ・魚類にも関心を！テラピアなどの外来生物の駆除など
- ・各代表の幅広い活躍に敬意を表します。
- ・自然体験と社会規範の相関性、フーバーダムのレジャーの話、レクチャー、カヌーによる子供の育成が有効であること、ダムカードの発案者が萩原さんであったこと
- ・各パネリストの活発な意見が良かった。
- ・それぞれの立場から意見を聞いたこと

### 4 宮ヶ瀬湖周辺地域で、課題だと思うことは、何かありますか。(原文のまま)

- ・飲食店の少なさ
- ・課題というものは時間の経過とともに変わっていくものだと思います。過去、現在、未来それぞれに課題がありますが、この際、DMOの進展とともになるべく広範な分野から意見を求めて、改めて「課題」を整理する必要があると思います。
- ・商店街の活性化、食べる場所が少ない
- ・イベント実施時の駐車場の問題
- ・施設等の配架パンフレットが少ないように思う。
- ・周辺地域との地域連携が神奈川第4の観光地にしてゆくためには不可欠
- ・村(役場)、財団さん、商店街が一つになって何かをしていこうというエネルギー(パッション)が感じられないのが残念です。(商店街の人々が問題)個々にはあることとは思いますが、横のつながりが無いのではないのでしょうか。
- ・宮ヶ瀬ダムに認知度がもう少しあればよいと思います。
- ・限られた地域でのイベント開催でマンネリ化を生じさせないよう、新たな発想の取組を。活性化とは開発でよいというのを第一に考えてください。
- ・自然に対するインパクトを考慮するためのガイドライン作りが必要だと思いました。
- ・地域が一体となることの重要性の理解促進

- ・いろいろな世代や異なる来訪者の期待にマルチに応えることのできる施設や環境、園地は冬のクリスマスイベント以外、春、夏、秋を生かしたイベントの開催(例:春は一面の花畑、夏、有名人による屋外ライブ等)
- ・コーディネーター(財団)への依存一辺倒ではなく、地元が主体的に動く環境醸成が必要
- ・商店の人氣がない!
- ・3拠点の連携と移動の利便性が悪い。宮ヶ瀬ブランドづくりと発信
- ・食事環境が少ない。
- ・宮ヶ瀬周辺道路のサイクリスト利用が多いと思う。特に土日、祝日は車の運転にもかなり気を使っている。車と自転車との安全な共存、楽しみについて考えて欲しい。
- ・周辺地域との連携が未だに不足であると思う。厚木、相模原、愛川辺りの市町村等行政との連携は不足である。
- ・受入れ態勢の確保
- ・湖をまわる道路から見る景色は素晴らしいです。ただ車を停めて眺める駐車スペースがとても少ない。逆にスペースを作ると治安が悪くなるかもしれないですね。
- ・交通アクセスがよくない(バス、電車等)
- ・山蛭の対応、杉林から広葉樹林への移行、「山頂から眺める宮ヶ瀬湖」焼山、高取山、蛭が岳、仏果山の登山整備、トイレ設置
- ・今回のパネラーの方々のお話のように知恵を出し合って活性化して欲しいと思う。
- ・Xmasツリーの時期にかつては周辺道路が渋滞してしまうほど訪れる人が多かったと思うが、最近は大変少なくなっているのではないかと思う。大変残念に思うが、何か対策を考えていただきたい。
- ・情報の提供方法(誰もが宮ヶ瀬の魅力やプログラムが分かる方法)、SNSの活用など
- ・土日祝日に駐車料金をとらないようにして欲しい。イベント時に駐車料金を人手をかけて取っているが、アルバイト料で利益は消えてしまうのではないかと疑われる。
- ・交通機関の充実が今後の課題だと思う。

## 5 宮ヶ瀬湖周辺地域に、今後、期待することは、何でしょうか。(原文のまま)

- ・園内には多くの大学、研究機関等がありますが、それぞれの機関はどのような調査・研究や教育が実施されているのか関心があります。宮ヶ瀬ダム周辺の(自然)環境資源の保全に係る取組もしていると思われます。DMOを深く定着させる上でもこれら機関を活用した
- ・クレストからの放流は実現してほしい。
- ・ダムのライトアップ、プロジェクションマッピング
- ・周辺市へのPRと情報交換
- ・市町村の枠を超えての協力体制、民間を含めた協力体制の構築が必要
- ・やはり財団さんが今まで以上に中心となり(DMOもお持ちになったので)まとめて欲しいです。「又行ってみたい宮ヶ瀬」になるためにも今後、更なるご指導をよろしくお願い致します。萩原さんのお話が大切なことですね。
- ・イベントの充実
- ・他のダムや湖と違うものをアピールしていくことが大切。宮ヶ瀬の水を大切にし、釣り等の汚染を引き起こすイベントはやらない。
- ・注目されているこの機会を好機ととらえていただきたいと思います。
- ・様々な規制の網をどうクリアできるかが課題でしょうね。
- ・改めて水の重要性を周辺地域だけでなく、受益地域とも共通認識を持つ気運の醸成に取り組むことが肝要
- ・ダムへのアクセス
- ・外国人観光客の受け入れ
- ・自然との共存、サマースクール等の充実が可能ではないか(夏休み中など)、「日本一星の見える村(阿智村)のようなインパクトのあるアピールができるのではないか。
- ・自然学習、中高大学生等の宿泊体験施設があってもよいと思うが。
- ・美しい雑木林(広葉樹)の保全、サークル活動のための宿泊施設(愛川ふれあいの家は古くて遠く、使いにくい)
- ・ダム周辺に宿泊施設を増やした方がよろしいかと
- ・ナイト放流の定期開催、映像でのPR(ドローン映像を街の大きなモニターで流したりしてほ

- ・家族連れが宮ヶ瀬で1日中遊んで安く過ごせるようにして欲しい。駐車料金、食事、観光など全て含んで4人家族で4000円以内が行きやすいと思います。
- ・近隣市町村と連携してネットワーク作りをしてほしい。

## 6 その他(ご意見等がございましたら自由にお書き下さい)(原文のまま)

- ・「DMO」について関係地域の隅々まで周知させていくことが大切だと思います。市・町・村の広報誌・たよりや様々なイベント等も活用すべきと思います。
- ・周辺地域の周遊ツアーのモデルコースの実施など(ダムー温泉ー酒蔵ー日向薬師ー大山等)情報発信へつなげていけば地域連携に結びつく。
- ・宮ヶ瀬ダムへのアクセスとして東名→七沢経由の路線拡充を
- ・厚木から清川へのバス路線、飯山経由のみが従来であるが、七沢経由の再開の検討(土、日のみでも)
- ・犬も入れるピクニック広場はとても良い場所です。地域の宮ヶ瀬の方々が一番熱心さに欠けている様で残念です。
- ・入場者数に一喜一憂しないで、長期的展望に立って宮ヶ瀬湖を次の世代に引き継いで下さい。きれいな水を供給して下さい。
- ・ダムコントロールを知って欲しい！
- ・全国ダムフェスタなどの催しはあるのか？→ダムカードの活用、宮ヶ瀬ダムとともに清川村周辺の行政側の考えも知りたい。
- ・清川村民の人々の参加が少ないが、PRが不足ではないだろうか？
- ・素晴らしいシンポジウムでした。大いに刺激を受けました。
- ・基調講演、パネルディスカッション共に大変興味深いお話でした。さらに詳しく知りたいと思います。
- ・とても楽しいお話ありがとうございました。
- ・宮ヶ瀬の素晴らしい自然環境、森が維持できるよう願っております。
- ・定期的にシンポジウムを開催してほしい。
- ・観光人口の増加のためには、そこで活動する(サービスを提供する)NPO等へのサポートも必要と思い、その方面への資金的サポートとか、湖周辺の施設の提供等(有効利用)をしていただきたい。←県への要望